タネルン　2022.5.27

TANELUN

■企業名が見出しに表示されているものは、その企業からの問い合わせ情報です。
■本誌掲載の記事、写真、イラストの無断転載を禁じます。
■個人情報の取扱いについては当社ホームページ（https://tm.living.jp/tanelun）へ。
本誌掲載の広告主が保有した個人情報に関しましては当広告主へお問い合わせください。
発行・配布／仙台ビジネス新聞社　〒980-0585 仙台市青葉区中央2-8-13 木村屋青葉ビル4階
tel.022-265-2511（月～金 平日9:30～17:30）
※本紙内に記載されたQRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

Webだけの情報も発信中！
TANELUN Web
https://tanelun.jp/

―― ぷらんの旅日記 vol.2 ――

新・観光スポットとしても注目

「貞山運河」にぷらん♪と行ってきました

ぷらんちゃん

運河そのものの価値が見直されるとともに、注目のスポットが周辺に続々とオープン。近年話題の貞山運河へ、旅好きぷらんちゃんが行ってきました。豊かな自然と復興が進むエリアとしての一面が知られるところですが、現在は新たな魅力がプラスされているようです。

御舟入堀・新堀・木曳堀　撮影　河戸あき

貞山運河まで　仙台からのアクセス

【車で】仙台市中心部から
県道137号経由で約40分

新名物・政宗海鮮丼

貞山運河の見晴しを活用する一般社団法人、貞山運河ネットワークが「貞山運河に新名物を」と企画。JRウェーブの開上市貝がお国の上で語る「政宗海鮮丼」（かわまちてらす閖上内 若宮食堂）は、伊達政宗公が好んだといわれる貝げまぜの珍しいどんぶり。このほか「伊達な定番り」（かわまちてらす閖上内 漁亭浜やり）、「政宗海鮮丼」（ゆりあげ港朝市 海鮮お食事処のふあり）にも注目

七北田川口と塩釜港を結んでいた 御舟入堀

ぶらぶらいりほり

仙台港建設で埋め立てられ、現在は新浜川河口付近から塩釜港を結ぶのみとなっている「御舟入堀」。塩釜港近くは、プレジャーボートや釣り船の船着き場として賑わい、運河らしい風景が見られる

名取川と七北田川を結ぶ 新堀

しんほり

新浜町内会や貞山運河保護部の人々が船遊びや清掃活動を行うなど、人と自然が共存しながら復興に向かっている「新堀」。原生的な自然を残していながら「JRフルーツパーク仙台あらはま」「海岸公園音楽広場」など、レジャー施設も近い

貞山運河周辺の話題のSPOT

レタベ・国内にイチゴもがる品目150品種以上

A JRフルーツパーク仙台あらはま

6月1日（日）まではイチゴ、6月下旬～8月下旬はブルーベリーと、旬のくだものの摘み取りができる体験型観光農園。15年を通して品種は150品種以上が育てられ、味の違いを確かめるのも楽しい。フルーツたっぷりのカフェスイーツも魅力的。

有名シェフ監修の食と温泉・買い物が楽しめる

B アクアイグニス仙台

「泊まる／食べる／癒す」をコンセプトに、臨海地区に誕生した複合施設。シェフそれぞれの感性が光る料理で東北・宮城の食材を味わえて、地下1,000mから湧く温泉がリゾート感たっぷり。運河散策の拠点に立ち寄りたい。

広範囲に走るのがおすすめ レンタサイクルが便利

C 名取市サイクルスポーツセンター

1周約4kmのサイクリングロードやスケートボード場に、温泉施設を併設。施設内レンタサイクルは、電動アシスト自転車やロード・クロスバイクなどを用意（3時間1,000円から）。運河沿いの景観もラクラク♪

阿武隈川と名取川を結ぶ 木曳堀

こびきぼり

「木」を「曳いて」水路を移動したことが由来といわれる「木曳堀」。政宗公が城や城下町の建設・拡張を行っていた1610年頃後、名取川・広瀬川改修と連動し、阿武隈川流域の木材を海を介さず運ぶのに利用されていたと推察されています。3つの堀の中では最も古く、あの関ヶ原の戦いの最中にも開削が進められていたとか!?

今月から本格運航 運河も船から楽しむ

ゆりあげ周遊船

かわまちてらす閖上発着で、日曜・祝日は1日3便、貞山運河を通り、ゆりあげ港朝市や名取市サイクルスポーツセンターとの間を往復する「貞山運河コース」を運航

キレイな景色だけじゃないグルメや見どころが続々登場

仙台湾に沿った水の道・貞山運河は、身近な自然の宝庫であり、宮城の誇る土木遺産でもあった！　仙台の発展を江戸時代初期から舟運で支えてきたこの運河。開削の始まりは伊達政宗公の頃といわれ、「御舟入堀」「新堀」「木曳堀」を合わせた総延長が日本最長ということから驚き！　夢を膨らませて手作業で掘り進めたことを思うとスゴイ…。

きれいなものがないとまるで物足りないリングにも負けずとも劣らない光景が広がっています。

話題の施設も多くて、あちこち行きたくなっちゃった。運河の価値を見直し活用する一般社団法人も最近設立され、名物グルメやイベントも企画されている。今回はその一つ、「政宗海鮮丼」を味わったよ。貝のうま味と、ほどよくしょっぱいタレが絶妙！　ボリュームもあるのに、ペロッと完食しちゃったかも！（ぷらん）